

第79回大会における「若手の会」活動案内

若手の会メンバーが一同に集まることのできる機会として、日本心理学会大会は年に一度の貴重な活動の場です。一昨年（第77回大会）にて発足した若手の会ですが、昨年（第78回大会）からは本格的に会としての活動を始めました（その活動報告については、前々号68号の本コーナーをご覧ください）。名古屋で開催される第79回大会では引き続き、運営委員一同が知恵をしまし、さらにパワーアップした活動を企画しています。そこで本号では、次の第79回大会における若手の会の活動をご案内します。

若手の会企画シンポジウム

前回に引き続き、若手の会主催の企画シンポジウムを開催します。今回のテーマは「広がる心理学—学際性の先端領域と新しいキャリア形成の枠組み—」です。これは、若手の最大の関心事であるキャリア形成における問題を、心理学という学問が潜在的に持つ学際性という特色と関連づけて考えてみようという試みです。

もともと若手の会は、心理学に関わる若手のネットワークを構築し、日本心理学会内外との情報交換を行いながら、若手の育成および将来の心理学の発展に寄与することを目的として設立されました。そこで本シンポジウムでは、若手からミドル・シニアまでのキャリアの軌跡（トラジェクトリー）を踏まえつつ、心理学の学際性の新たな広がりを紹介する中で生まれるキャリア形成の枠組みを考えていきたいと思えます。学際性の先端領域で活躍する心理学者が得た最新の知見を紹介すると共に、学際的研究の発展を支える心理学者としての能力に関する議論を通じて、若手のキャリア形成についてフロアの参加者の皆さんと一緒に考えていきたいと考えています。

話題提供者として、サトウタツヤ先生（立命館大学）、蒲池みゆき先生（工学院大学）、澤井大樹先生（株式会社イデアラボ）、および若手の会運営委員から高瀬堅吉さん（自治医科大学）が加わり、それぞれ多様な分野およびキャリアパスの立場からお話ししていただきます。そして、話題提供者のご経歴やご経験をもとに、若手のキャリア形成の多様な可能性、発展

性について、フロアの皆さんとともに考えていきたいと思えます。また若手の会運営委員から司会として新井雅さん（健康科学大学）、指定討論者として三浦佳代子さん（富山大学）が参加します。若手に限らずミドル・シニアの皆様も含め、多数のご参加をお待ちしております。

ラウンドテーブル・ディスカッション

こちらも前回に引き続き、様々な分野の若手の皆さんが、研究・教育・応用等について自由に討論できる機会を提供する予定です。忙しい大会の合間に皆でランチを取りながら、和やかな雰囲気若手間の交流を深めたいと思っています。実は昨年も若手だけで集まりキャリアに関する話をしたのですが、若手同士での情報・意見交換のみにとどまっていました。そこで今年度の大会では、シンポジウムで話題提供くださる先生方にも加わっていただくことで、いわばシンポジウム番外編のような形で、密に議論できる場を提供できればと考えています。多くの若手のご参加をお待ちしております。

会員集会への若手参加の呼びかけ

学会前日に開かれる会員集会では、授賞式や学会活動報告などがあり、無料で参加できるPre-Opening Partyも行われます。海外からの招待講演の先生方をはじめ、多くの方がいらっしゃいますので、若手の会運営委員と一緒に参加して、つながりを広めましょう。昨年の大会では若手の名札にシールを貼ることを試みましたが、あまり目立たなかったため、今回はすぐに若手だと分かりつながれるようなアピーリングな方法を模索中です。

以上まだ企画中のものもありますが、今後の活動詳細については、若手の会メーリングリストで案内していく予定です。また大会とは別に、今年からは初めて若手の会独自の交流会も企画しているところです。こちらも是非ご期待ください。

皆さん、読んでるだけで、なんだかワクワクしてきませんか？

若手の会の詳細および参加方法は、<http://www.psych.or.jp/jpamember/wakate.html> をご覧ください。一緒に活動を盛り上げてくださる若手の皆さんの参加をお待ちしています！

（若手の会共同世話人 小川健二・鈴木華子）